

令和4年度第1回総務小委員会 議 事 録

1. 開催日時 令和4年4月26日(火) 午後3時～午後4時
2. 開催場所 東京都トラック総合会館 6階研修室 (Zoom併用)
3. 議 長 竹内政司委員長 (ファシリテーター: 鈴木隆志委員)
4. 出席者 竹内政司委員長 鈴木隆志委員 高取言彦委員
松原伸行委員(※) 三村偉一郎委員 大島弥一委員 村上雅英委員
田中秀明委員(※) 松本有司委員 鈴木貢委員
水野功総務委員長 香川省司総務委員
(※はZoom参加者)
(事務局: 山崎専務理事 井上総務部次長)
5. 議 題 支部のブロック制の導入に関する意見と課題の抽出について

6. 決定事項

- 支部のブロック制導入に先立ち、パイロットブロックを設定して先行実施する。
(理由)
 - ・現時点で単独での運営が厳しい支部があるため
 - ・ブロック制導入に前向きな支部があるため
 - ・ブロック制の効果の検証や課題の抽出を行う必要があるため
- パイロットブロックの設定にあたり、支部長を対象にアンケート調査を実施する。
(理由)
 - ・支部の歴史的な経緯や支部運営の状況などを踏まえる必要があるため
 - ・本部からの一方的な押し付けではなく、支部の意向を重んじる必要があるため
- アンケート調査では、以下の2点を中心に確認する。
 - ①パイロットブロック参加の意向
 - ②どの支部と組んでパイロットブロックを実施したいか
- アンケート調査の素案を作成して総務委員会に諮る。

7. 今後の協議・調整事項

- 支部のブロック制導入の目的 (①財政基盤の強化 ②会員サービスの平準化 ③意思決定の迅速化) を明確にして会員に説明する。
- パイロットブロックの財政面を事前確認する (対象となる支部のP/L・B/Sの合算など)。
- 支部のブロック制導入のスケジュール (令和4年度:パイロットブロックの設定・先行実施/令和5年度:パイロットブロックの効果検証・課題の抽出と解決/令和6年度:支部のブロック制の導入) を再度明確化する。
- 支部のブロック制導入を円滑に進めるため、支部担当の副会長を選任する。
- 支部のブロック制導入に合わせてIT化 (メールによる情報伝達など) を推進する。

8. 報告事項

- 令和4年度第1回総務委員会の開催について
(5月18日(水) 15:00～16:30 AP日本橋 (Web併用))